

令和2年(2020年)11月7日(土) ~ 令和3年(2021年)1月24日(日)



三代歌川豊国画「横蔵 河原崎権十郎」

With コロナ時代の浮世絵展

自粛期間中の思いと終息への願い

秦野市と東海大学の連携展も今回で3回目を迎えました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、春学期は東海大学でも、学生の大学への入構が禁止となり、部活やサークル活動は中止、授業もオンラインで行われました。これまでと異なる生活を強いられた学生たちは浮世絵に何を見たのでしょうか。彼らが選んだ浮世絵を通して、大学生の自粛期間中の思いと、コロナ終息への願いを感じていただければ幸いです。

- ◆開室時間 9:00~19:00(火曜日、祝日は17:00まで)
- ◆休室日 月曜日(祝日の場合は翌日)、11月16日(月)~12月7日(月)、12月28日(月)~1月4日(月)
- ◆会場 はだの浮世絵ギャラリー(秦野市立図書館2階)
住所 〒257-0015 秦野市平沢 94-1(カルチャーパーク内) TEL 0463-81-7012
- ◆交通 小田急線秦野駅北口バス3番のりば《秦08系統》渋沢駅行き(日立製作所/桜土手経由)「文化会館前」下車
小田急線渋沢駅北口バス1番のりば《秦08系統》秦野駅行き(日立製作所/桜土手経由)「文化会館前」下車
- ◆主催 秦野市 ◆協力 東海大学現代教養センター
- ◆問い合わせ 文化振興課(0463-86-6309)
- ◆ホームページ <https://www.city.hadano.kanagawa.jp/www/contents/1524794537613/index.html>

入場無料



	題名	展示目録	作者名	制作年代
1	名所江戸百景	千駄木団子坂花屋敷	歌川広重	安政3年5月 (1856年)
2	名所江戸百景	目黒新富士	歌川広重	安政4年4月 (1857年)
3	江戸名勝図会	吉原	二代歌川広重	文久2年閏8月 (1862年)
4	江都名所	御殿山遊興	歌川広重	天保3～5年 (1832～1834年)
5	名優九代目市川団十郎	(死絵)	三代歌川国貞	明治36年9月 (1903年)
6	雪景		歌川広重	安政1年12月 (1854年)
7	平清盛怪異を見る図	(三枚続の内、左の一枚)	歌川広重	天保14年～弘化3年 (1843～1846年)
8	通俗三国志之内	関羽*魏七軍	歌川国芳	嘉永7年8月 (1854年)
9	坂田金時 中村芝翫 白井貞光 尾上梅幸 傾城薄雲実ハ土蜘蛛の精 沢村田之助 卜部季武 中村仲太郎 渡辺ノ綱 市川九蔵		二代歌川国貞	元治1年10月 (1864年)
10	木曾街道六十九次之内	四十九 細久手 堀越大領	歌川国芳	嘉永5年7月 (1852年)
11	御意に叶ひ大入を鳥尽	川せみ 一ッ家	三代歌川豊国	万延1年9月 (1860年)
12	露福夢妻戸白萩		三代歌川豊国	嘉永2～5年(1849～1852年)
13	与兵衛 河原崎権十郎 肴売 市川八百蔵 藤八 中山現十郎		三代歌川豊国	元治1年3月 (1864年)
14	治郎吉 坂東彦三郎 いしや 中村鴈八 ごけ 嵐冠五郎		三代歌川豊国	元治1年3月 (1864年)
15	横蔵 河原崎権十郎		三代歌川豊国	文久3年7月 (1863年)
16	御意叶ひ大入を鳥尽	かもめ きられ与三郎	三代歌川豊国	万延1年6月 (1860年)
17	暦中段つくし	意勢固世身見立十二直 除 文月の晒井	三代歌川豊国	弘化4年～嘉永1年 (1847～1848年)
18	暦中段尽し	意勢固世身見立十二直 取 極月の餅搗	三代歌川豊国	弘化4年～嘉永1年 (1847～1848年)
19	初平悴駒吉 尾上之助下部初平 落賀女房お山		三代歌川豊国	嘉永6年3月 (1853年)
20	十二月ノ内	皐月 生花会	三代歌川豊国	嘉永7年6月 (1854年)
21	虚と実 心の裏表		歌川国芳	弘化3年12月～嘉永1年 (1846～1848年)
22	山海愛度図会	十一 豆州 山椒魚 ねむツたい	歌川国芳・歌川芳鳥	嘉永5年8月 (1852年)
23	江戸名所之内	両国花火	歌川広重	天保前期 (1830～1839年)
24	江戸名所	両国花火	歌川広重	天保末 (1840～1842年)
25	市川団十郎演芸百番	五 暫	豊原国周	明治27年 (1894年)
26	歌舞伎十八番	不動 成田山不動明王 九世市川団十郎	寿双々忠清	明治28年12月 (1895年)
27	歌舞伎十八番	関羽 寿帝公関羽 九世市川団十郎	寿双々忠清	明治29年6月 (1896年)
28	吾妻源氏松竹梅		二代歌川国貞	文久4年1月 (1864年)
29	観音靈験記	秩父順礼十一番 坂氷南石山常楽寺 住持門海	三代歌川豊国 二代歌川広重	安政6年4月 (1859年)
30	出雲国大社集神		歌川貞秀	安政4年8月(1857年)
31	(七福神の獅子舞)		葛飾北斎	文化頃(1804～1818年)
32	大相撲取組之図	稲川 国見山	玉波	明治31年8月(1898年)
33	男達登美沢甚内 河原崎権十郎 男達おひやりこ伝兵衛 中村翫太郎 男達イ菱甚内 中村芝翫 男達高砂半兵衛 市川米升 鍾馗半兵衛 市川九蔵		豊原国周	慶応3年2月 (1867年)
34	准漢船遊び		歌川国芳	弘化4年～嘉永3年 (1847～1850年)
35	(扇面役者勢揃)		三代歌川豊国	万延1年8月(1860年)
36	(御座敷狂言)		歌川国芳	嘉永2～5年(1849～1852年)
37	三浦屋岩ふじ 沢村田之助 新造薪たば 坂東新左衛門 尾上ノ新造初菊 市村家橋 新造鹿山 山中鹿蔵 (三枚続の内二枚)		豊原国周	慶応3年2月 (1867年)
38	新板開帳群集之図		歌川国貞 (三代豊国)	天保10年6月～13年頃(1839～1842年)
39	当世源氏桜遊覧		三代歌川豊国	安政6年10月(1859年)